

たけやぶ

2016年6月23日
自主学童保育ささのはりクラブ

お泊まり会
Part 1

天気も良く、ゆがいに楽しく泊まりました!



6月18日(土)~19日(日)、43名の子どもたちと指導員2名で、宮崎青少年の家に泊まりしてきました。その様子をご紹介します。



“お泊まり会”は、1年生にとっては初めての“関門”かもしれません。

両親と離れて、知らないところで寝るなんて、2~3年の人にとっても不安や心配な気持ちか心の底の怖さがある。そんな中、「めんこくせい」(→本当は「行く」に「ない」とか「い」に「けい」が、かっこ悪くてこの言い方になること)とか、スレートに「イヤだ」など、おうちの人は訴えたいくなるようです。経験者の2-3年でさえ、そんなので可から1年生はなおさら。ママに抱きついて離れなくなっても仕方ないですね。親としては情に流されようになりませんか。そこをグッと踏みとどまると、みなさん子どもたちを送り出してくださいます。ありがとうございます。ウーミングと泣いては1年生も、優しいお姉さんたちに二重三重にとりかかされてたかごうしてました。おん言は、「た〜いじょうぶ!!」



アタシさんが保育園に行くとき毎日このくらい泣いてたもん、毎日常!! みんなの力で不思議で可ね。みんなに泣いてたのに70リと立ち直って、可かりニコニコ顔。その後1度も泣きませんでした。

中庭で「青少年の家」は1泊300円で泊まれるところ!! (子ども料金)。自分、ちゃんと自分で布団敷きやシーツかけしてあげたいけど、シーツの使い方をたまたまには、お母さん、決まりがあるんで、可オリエントーションを受けて、説明を聞きました。

自分で荷物も泊まる部屋のロッカーに収めて、11時中庭へ。天気もよく、青々とした草花が気持ちいい。あ〜という間に隅々まで散らばるささのはりみさん。こういう外遊びは得意分野ア可ね。さ、そく林の奥から枝を拾ってチャンバラ超人、シロツメ草でお花のかんざしを作る人、11ストップボールにシュートする人、相愛めら可サッカーする人。ピワヤ禪寺丸柿、みかんなどの青い実のある木々。うろうろした木の下にある“お化け灯笼”などなど。見どころいっぱいのお庭です。



ばんごはん



メニューは(ドライカレーごはん) ポテトサラダ コシメススープ 福神漬
おトイレにいっしょに洗う
11時であらうかな? 11時かな?

カンカン照りの日でした。木が多い中庭は風も通らずさわやかです。大きなブルーシート2枚を広げて夕飯の準備。「6年生〜、手伝って〜と頼むと、みんな来てくれて、ごはんもよそったり、特製のドライカレーもかいたり。5年生もポテトサラダの盛りつけなど手伝ってくれました。グループごとに座って「いただきます」気持ちよ11夕方、おいしく食べる事ができました。今年も、食べ終わったあと、自分の使った食器は自分で洗おうということ。スポンジで洗いお皿に洗いお皿を洗ってしまってくださいました。「どうやって洗うの?」という1年生にも、いい経験になりましたね!

プレーボール

ごはんの片づけが終わったら各自お部屋で寝床の準備。シーツを敷くのもひと騒動ですが、そのあとはみんなで「小体育館」のようなプレーボールへ。明るくて広いホールに1歩入るともう走りまわりたいくらいウズウズのみんな。まずはダンスと唄の練習ね。唄はキャンプで唄う「夏に4パレンジ」「たけやぶみんなここに生きている」「みんながみんな英雄」3年を中心に、1~2年生もとても元気で大きな声で唄いました。「みんな」は高学年が、「この唄をどうしても唄いた〜!!」と願って唄った曲。カセットテープを持って行ってたけれど、とても大きな声で唄えました。ダンスは、「ダンスリーダー(?)」のまおさんやあさん、かなでさんたちや高学年女子を中心に「勇気100%」を踊りました。そのあとはおもしろいフリータイム。お風呂半休にきてくれた広瀬父や奈良父・関女もまじって“天下”をしたり、バレーボールをしたり、かくれんぼをしたり…(みんなオープンなスペース、かくれるところをいっしょにしよう!)
ふたんはあさんでいい「バレーボール」。何回アアか、14、2、…と叫ぶあさんのバレーはとーっても楽しかったように。その後のプレーボールでもときどきやっていきます。ときどきボールが高い木の上ののっかってしまいますが…。(→お風呂以降は決まりにつづ) (1)